

原子力規制人材育成事業 セラフィールド研修 参加学生募集

福島工業高等専門学校

- 目的**：1957年に世界で初めて原子力事故を起こしたセラフィールド社を訪問し、事故後の周辺自治体住民との信頼回復に向けた取り組みや放射性廃棄物処理処分に関する取り組みについて理解する。また、シェフィールド大学を訪問し、放射性廃棄物処理処分に関する最先端の研究について理解を深める。
- 研修時期（予定）**：8月14日（水）～8月21日（水）
- 訪問先（予定）**：
Sellafield Ltd
University of Sheffield, Department of Materials Science and Engineering
- 対象学生**：4年生，専攻科1年生
電力会社や原子力関係企業に就職が内定している5年生及び専攻科2年生
※原子力に関する基礎知識があることが望ましい
※VISA取得等の関係から日本国籍の学生のみとする
- 派遣人数**：6名
- 費用**：原子力規制人材育成事業費から渡航費，滞在費等を高専機構旅費規則に従って，後日登録した銀行口座に振り込みます。自己負担は食費等10万円程度を予定しています。航空券購入等で40万円程度一時的に立て替えてもらう予定です。
- 募集期間**：6月26日（水）～ 7月5日（金）17：00
- 選考方法**：レポート評価
- 課題**：以下の課題についてそれぞれ述べてください。
 - ①セラフィールド研修に参加して学びたいこと，得たいことを述べる
 - ②セラフィールド火災事故について述べる
 - ③イギリスと日本の原子力規制の違いについて述べる
 - ④放射性廃棄物の固化方法について述べる
 - ⑤日本の核燃料再処理方法について述べる

課題はWordの標準書式（明朝，10.5pt，）を用いて作成し4ページ（表紙を除く）にまとめてください。表紙に高専名，学年，学科，氏名を記載し，下記URLから課題のpdfファイルを提出してください。

申込先：<https://forms.office.com/r/z2pQsTL29M>

課題提出締め切り：7月5日（金）17：00（時間厳守）

【個人情報の取扱いについて】

- (1) 本申込書に記載されている個人情報は、本事業の実施のみに使用することとし、主に以下の事項に使用します。
- ・本事業に係る参加申込結果等の連絡
 - ・受入機関への研修参加者報告
 - ・施設見学先への名簿提出
 - ・宿泊先等の手配
 - ・進路調査
- (2) 研修中、本校教職員、引率者、受入機関職員が記録写真を撮影し、実施後の報告書作成や広報等で利用することがあります。
- (3) 規制庁より進路状況確認の依頼があります。参加申込みと同時に承諾したものと扱います。

問い合わせ先：福島高専 機械システム工学科 教授 鈴木茂和
ssuzuki@fukushima-nct.ac.jp

セラフィールド研修行程概略

8月14日(水)	夕方	羽田空港集合
		羽田発
8月15日(木)		マンチェスター着
		電車移動
		セラフィールド着
8月16日(金)		セラフィールド研修
8月17日(土)		シェフィールド移動
8月18日(日)		研修の振り返り
		講義
8月19日(月)		シェフィールド大学研修
8月20日(火)		マンチェスター発
8月21日(水)	夕方	羽田着

※航空券の予約状況で時間の変更は変更となる場合があります

※シェフィールド大学の都合で訪問先が変更になる場合があります